

共生・協働の農村づくり運動
～人と自然と地域が支え合う みんなで創る農村社会～

むらづくり通信

VOL16



いにしえ
古から未来へつなぐむらづくり
～南種子町荃永地区自治公民館～

県では、農村の活性化を目指し「人材の育成」「農村環境の保全」「新たなむらづくり」など、地域の資源を活用し、NPOや都市住民など地域外の活力を取り入れた「共生・協働の農村（むら）づくり運動」を推進しています。

県内各地で、地域の特色を生かした取組が行われ、令和4年度豊かなむらづくり全国表彰事業において、荃永地区自治公民館(南種子町)が農林水産大臣賞を受賞しました。



鹿児島県農政部農村振興課

祝

令和4年度 豊かなむらづくり全国表彰事業
農林水産大臣賞 受賞
荃永地区自治公民館（南種子町）



豊かなむらづくり全国表彰事業 九州ブロック表彰式

いにしえ

～古から未来へつなぐむらづくり～

未来と歴史のロマンが共存する中で培われた自助努力や相互扶助の精神のもと、住民が一体となって活動を展開

ワークショップによる住民の合意形成により「担い手への農地集積」等を実現



宇宙留学の受入による移住・定住を促進し、小学校が存続

地域全体で赤米御田植祭や収穫祭など、伝統神事を継承



女性達が一致団結して「赤米つのみき」を開発



歴史や文化を後世に伝えるため「荃永郷土誌」を発刊

令和3年度共生・協働の農村づくり運動表彰事業



令和4年5月30日 アートホテル鹿児島

農村集落部門

秋幾農業創生塾(龍郷町)

龍郷町の秋名と幾里両集落が一体となって、遊休農地を活用した焼酎用米の栽培や、国の重要無形民俗文化財である「秋名アラセツ行事」の一つ「ショチョガマ」の継承に取り組んでいます。



伝統行事「ショチョガマ」

功労者部門

中間 幸敏 氏(南九州市)

県内初の集落営農法人「どんどんファーム古殿」の設立による地域農業を支えるシステムづくりや、地域農産物を活用した6次産業化への取組に貢献されています。



県内初の集落営農の取組

米森 十一 氏(さつま町)

伝統行事「金吾様踊り」の復活・継承に尽力されるとともに、遊休農地を活用したさつまいもの栽培及びオリジナル焼酎「金吾さあ」の製造委託・販売への働きかけなど、持続可能な地域づくりに貢献されています。



伝統行事「金吾様踊り」

支援団体部門

たかぜ こうちょう 竹子っ好調会(霧島市)

空き倉庫を活用した地域活動の拠点となる「ふれあいサロンたかぜバル」の運営や、地域特産の梨とぶどうを活用したワイン開発の取組支援など、地域の活性化に取り組んでいます。



地域活動拠点「たかぜバル」

令和4年度「かごしま農村創生塾」を開催

地域資源を有効に活用して、「ひとづくり」や「しごとづくり」など地域の活性化を牽引するむらづくりリーダーを育成しています。

第1回

将来の人口予測からムラを考える(令和4年8月22日～23日)

- 講演 「田園回帰1%戦略～農村に人と仕事を取り戻す～」
講師 (一社) 持続可能な地域社会総合研究所
所長 藤山 浩氏

<主な内容>

地域人口の1%を取り戻すことで、中山間地域の人口は安定化し、地域は活性化する。

- 参加者によるワークショップ(演習)
 - ・地域の人口の現状分析と将来の人口を推測
 - ・定住や交流人口増へ向けて、地域経済を循環させるための体制づくり、受け皿づくりなど具体的な取組を検討し、相互に発表



地域の人口の安定化へ向けた「シナリオ」完成

第2回

新たな担い手確保に向けた魅力あるむらづくり(令和4年11月8日)

- 講演 「『棚田』も『心』も潤して
～167年守り続けた通潤魂，未来へ～」
講師 熊本県 白糸第一自治振興会
顧問 下田 美鈴氏

<主な内容>

- ・通潤用水の保全活動や交流活動を継続的に実施
- ・女性部が地域住民の話し合い活動を牽引し、地域力が向上
- ・棚田米のブランド化に取り組み、地域農業振興に寄与
- ・震災後、都市住民や企業と連携し、棚田復興の取組を実施

- むらづくり取組事例紹介

- ・南九州市高田村づくり委員会 委員長 有菌 信一郎氏
- ・霧島市竹子地区コミュニティ協議会 事務局長 竹元 摩貴子氏
- ・株式会社宙の駅 代表取締役 本田 静氏



第3回

地域の取組事例に学ぶ(令和5年2月8日)

- 現地研修

「高田地区のむらづくり活動の取組」

- ・高田タービン
- ・高田水汲み場
- ・高田石切場
- ・廃校を活用した都市農村交流施設
- ・高田環境整備組合 ほか



高田石切場



高田地区の取組説明

- 室内研修

- ・空き家対策，移住者からの意見
- ・質疑応答
- ・今後の取組に向けて



高田水汲み場



廃校を活用した都市農村交流施設

活かそう！むらの宝★ビジネス応援事業の取組地区紹介

地域資源を活用した農村の新たなしごとづくりに取り組む地区を支援しています。

取組地区：NPO法人風と土の学び舎（南大隅町）



地域でのしごとづくりに向けた検討会の開催



農家民宿開業等に向けた空き家活用ワークショップ



地元産米粉を活用した米粉パン試作

「農村集落と多様な主体との連携活動」

NPO等の多様な主体と連携し、農村集落の課題解決活動に取り組んでいる地区が、現地研修を通じて、相互に意見交換会を実施しました。

【開催日】

令和5年1月31日（火）

【内容】

- 1 現地研修会
 - ・ 竹子地区コミュニティ協議会の取組
- 2 意見交換
 - ・ 各地区の取組状況と今後の目標



竹子地区の取組説明




空き倉庫を活用し整備した「ふれあいサロンたかぜバル」

（事業取組地区）

南九州市高田村づくり委員会，霧島市竹子地区コミュニティ協議会，曾於市中谷地区そば生産組合，西之表市種子島沖ヶ浜田黒糖生産協同組合，大和村福元地区集落協定

ふるさと水土里の探検隊

 鹿児島国際大学と連携して集落点検を実施し、地域の保全活動計画の作成や学生による地域活性化策の提案等の支援を行っています（令和4年度は、瀬々串地区(鹿児島市)で実施）。



若者の視点を交えた集落点検



保全活動計画の作成



地域活性化策の提案会

令和4年度水土里サークル活動シンポジウムを開催

農業・農村の有する国土の保全や良好な景観の形成等の多面的機能を支える水土里サークル活動の更なる充実・強化を図るとともに、共同活動を契機とした地域づくりへの発展を目的に、令和4年10月26日(水)に開催しました。

- 講演 「(社福)白鳩会の農福連携の取り組み」
・講師 (社福)白鳩会 常務理事 中村 邦子氏
<主な内容>
障がい者の特性に応じた作業の実施による「農業・農村における課題」、「福祉(障がい者等)における課題」の両方の課題解決を図っている取り組み
- 情報提供
・共同活動における安全対策、活動保険の加入について
・SDG s (持続可能な開発目標)と本交付金の関わり
- 事例発表
・まえのはま水・土・里保存会(鹿児島市)
・寺之門部落自然を守る会(西之表市)
・和泊町広域協定(和泊町)



棚田地域の振興

棚田地域の保全活動に対する理解や活動への参加を推進するため、東川隆太郎さんと3つの棚田を巡り、棚田の魅力を発見してもらう「棚田ツアー」を令和5年1月21日(土)に都市住民を対象に開催しました。



つながる♥（おもい）農村体験事業

地域資源を活用した交流人口の拡大や農村地域の活性化を図るため、ホテル等の宿泊施設を拠点として、本県の農産物や農村の魅力を知ってもらう農村体験プログラムの開発や情報発信を支援しています。

事業のイメージ



令和4年度 農村体験プログラムのモニターツアー

～心も身体もとのぞ～
五感を満たすラグジュアリー農村体験 1泊2日の旅



和紅茶、ほうじ茶作りと和綿の糸紡ぎ農村体験
指宿白水館 1泊2日の旅



つながる Tourism

スペシャリストに学ぶ！
鹿児島県人も“つながる農村体験” 1泊2日の旅



グリーン・ツーリズム、農泊※の取組について

※農山漁村滞在型旅行

多様な主体と農村集落とが連携して取り組むむらづくりの推進に加えて、都市と農村の交流などのグリーン・ツーリズム等の受入体制の充実・強化や農泊を持続的なビジネスとして実施できる態勢を持つ地域の創出に取り組んでいます。



農泊の推進

農泊シンポジウムの開催

テーマ「地域資源を活用した農泊の取組」

新たに農泊に取り組む地域の機運醸成を図るため、農業と観光との連携等の取組事例の研修会を令和4年11月8日に開催しました。



意見交換の様子



日本ファームステイ協会
上山 康博 氏による講演

参加者の声

- ・観光地づくりではなく、観光を活用した地域づくりであることが大切だと感じた。
- ・地域まるごとホテルとして捉える視点など、新しい発見があった。

農泊実践者の育成

農泊実践者の育成を図るため、農家民宿の開業促進、体験プログラムの企画、情報発信の手法等に関する研修会を開催しています。



農家民宿の開業促進に向けた研修会の開催

旅行者の安心・安全な受入態勢整備

新型コロナウイルス予防対策を含め、体験型教育旅行や、一般客等の安心・安全で継続的な受入態勢づくりを推進しています。

共生・協働のむらづくり通信 第16号（令和5年2月発行）

編集・発行：鹿児島県農政部農村振興課

〒890-8577 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10-1

TEL：099-286-3108

鹿児島県ホームページ（むらづくり、グリーン・ツーリズム）

<https://www.pref.kagoshima.jp/sangyo-rodo/nogyo/noson/mura/tsuusin/index.html>

リサイクル適正の表示：紙へのリサイクル可